

米軍 空母艦載機からの部品落下について(要請)

平成22年1月28日、第5空母航空団所属の空母艦載機（スーパーホーネット）から飛行中に金属製の部品が落下する事故が発生しました。この事故により、綾瀬市内の住民の家屋に物的損傷を与えました。幸いにも人的被害はありませんでしたが、一步間違えれば人命に関わる重大な事故につながるものであり、地元住民はもとより多くの県民に多大な不安を与えました。

神奈川県内では、毎年のように米軍機による部品落下等が発生しており、県民は航空機事故に強い不安を抱いています。

当協議会では、機会あるごとに、飛行の安全対策の確立、整備点検の徹底などを要請してきたにもかかわらず、再びこのような航空機事故が発生したことは誠に遺憾です。

貴職におかれては、今後、米軍機の事故が起きることのないよう、次のことについて、万全の対策を講じることを改めて強く要請します。

- 1 今回の事故原因を究明し、再発防止策を徹底すること。またこれらについて速やかに公表すること。
- 2 航空機の整備点検などを確実に実施して、航空機の安全管理に努めること。

平成22年1月29日

在日米海軍司令官	リチャード・B・レン少将	}	殿
厚木航空施設司令官	エリック・W・ガードナー大佐		
外務大臣	岡田 克也		
防衛大臣	北澤 俊美		

神奈川県基地関係県市連絡協議会

会 長	神奈川県知事	松沢 成文
副会長	横浜市長	林 文子
副会長	横須賀市長	吉田 雄人
副会長	相模原市長	加山 俊夫
	藤沢市長	海老根靖典
	逗子市長	平井 竜一
	大和市長	大木 哲
	海老名市長	内野 優
	座間市長	遠藤三紀夫
	綾瀬市長	笠間城治郎